

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出行事の減少だけでなく、散歩等の頻度も少なくなっている。 (職員の入れ替わり多く、現場職員のゆとりがなかったこと、外出に伴うリスクの過剰反応、外出支援に対する意識が低いことが課題としてあげられる)	各フロア、少なくとも毎月1回の車を使用し ての外出支援、また日々散歩など外気に 触れる時間をつくる。	外出計画にあわせたシフト組みの実施。 介助が多くみられるフロアについては、個別 に外出予定を組み、全員が外に出る機会が 持てるように実施していく。	12ヶ月
2	2	自治会なく、ホーム側からの新聞、行事の際のチラシ配布などおこなう効果がみられていない。 また、地域周辺の清掃活動行っていたが、継続できず、現在はできていない。 (少し離れた丸池老人会の皆様とは毎月の喫茶を通して交流の場をいただいている)	毎月1回、ホーム周辺、札幌東公園の清掃活動をおこなう。 (職員と入居者様で)	美化委員会・地域交流委員会の発信のもと、毎月決められた日程を組み、実施する。 清掃活動の際には、挨拶・会話を意識しておこない、また札幌ハウスの名称の入ったものを身に付け活動し、周辺の皆様に少しでも覚えていただけるようにする。 『こども110番』の設置に向け、警察署に相談予定。	12ヶ月
3	35	地域周辺の交流も少なく、地域住民の方が参加して下さったの訓練実績がない。	防災教室の開催を毎年2回おこなう。 施設の防災訓練に年1回、地域の方に参加していただく。	行政機関へ防災教室開催の依頼をし、年2回ホームの交流ホールにて開催する。 年間2回のホームでの定期防災訓練のうち、1回参加していただけるように日頃からの関わりも重要視していく。	12ヶ月
4	4	議事録開示の際、誰がどのような意見を出して下さり、またその意見が次回どのように反映されたのかがわかりづらい記載になっている。	議事録書式の見直し・改善をし、運用していく。	ガイドブックや他施設の議事録内容を参考にし、わかりやすい記載ができるものを作成する。 いただいた意見についての返答を毎回必ずできるよう、職員の協力のもと行動に移し、途中経過・結果報告をおこなう。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。